

教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

学年の目標

・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

月	内容のまとまり	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	個人の尊重と日本国憲法	人権と日本国憲法 人権と共生社会 これからの人権保障	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ・民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、「ちがいのちがい」などの対話的な活動を通じ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、多面的・多角的に考察、表現している。	・現代の社会的事象を踏まえ、人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
10	現代の民主政治と社会	現代の民主政治 国の政治の仕組み	・国や地方公共団体の政治の仕組みについて、主権者の立場から理解し、その知識を身に付けている。 ・多数決の原理や政党の役割、公正な裁判の保障などについて理解するとともに、国民の政治参加の重要性を理解している。 ・国や地方公共団体の政治に関する新聞記事や法令、判例などの資料を様々な方法で収集・選択し、政治や社会の現状や課題についての確に読み取ったり、文章や図表などにまとめたりしている。	・政治に関する様々な事象や課題について、対立と合意、効率と公正などの観点から多面的・多角的に考察するとともに、主権者としての政治参加の在り方について考えている。 ・選挙や裁判、地方自治などに関する多様な活動を通して、自分の意見を根拠を挙げながら分かりやすく説明するとともに、多様な価値観を尊重しながら話し合いを行い、その過程や結果を適切に表現している。	・国や地方公共団体の政治に対する関心を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 ・民主政治をより良く運営していくためにはどのような仕組みが必要か、また自分は政治にどのように関わっていけばよいか、意欲的に考えている。
11	現代の民主政治と社会 私たちの暮らしと経済	地方自治と私たち 消費生活と市場経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融	【地方自治と私たち】 ・国や地方公共団体の政治の仕組みについて、主権者の立場から理解し、その知識を身に付けている。 ・多数決の原理や政党の役割、公正な裁判の保障などについて理解するとともに、国民の政治参加の重要性を理解している。 ・国や地方公共団体の政治に関する新聞記事や法令、判例などの資料を様々な方法で収集・選択し、政治や社会の現状や課題についての確に読み取ったり、文章や図表などにまとめたりしている。 【経済分野】 ・身近な消費生活を中心に、経済活動の意義について理解している。 ・市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。	【地方自治と私たち】 ・政治に関する様々な事象や課題について、対立と合意、効率と公正などの観点から多面的・多角的に考察するとともに、主権者としての政治参加の在り方について考えている。 ・地方自治に関する多様な活動を通して、自分の意見を根拠を挙げながら分かりやすく説明するとともに、多様な価値観を尊重しながら話し合いを行い、その過程や結果を適切に表現している。 【経済分野】 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	・国や地方公共団体の政治に対する関心を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 ・民主政治をより良く運営していくためにはどのような仕組みが必要か、また自分は政治にどのように関わっていけばよいか、意欲的に考えている。 【経済分野】 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、主体的に社会に関わろうとしている。その際、自らの学習を振り返りながら調整し、粘り強く取り組んでいる。
12	私たちの暮らしと経済	財政と国民の福祉 これからの経済と社会	・勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ・社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きや地方公共団体が果たす役割や、財政及び租税の役割について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察、構想したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、主体的に社会に関わろうとしている。その際、自らの学習を振り返りながら調整し、粘り強く取り組んでいる。
評価方法			定期テスト、その他のテスト 授業での取り組み 授業の振り返り	定期テスト、その他のテスト 授業での取り組み 授業の振り返り	授業での取り組み、授業の振り返り、発表、班活動の様子、提出物の内容

学習の進め方

〈グループ学習〉

- ・課題にしっかりと取り組み、分からないことは班の仲間に聞く。
- ・班の仲間に質問されたことを相手が分かるように丁寧に伝える。
- ・ふり返りシートに振り返りがまとめられる。

〈家庭学習・テスト勉強〉

- ・社会的な事象に関心を持ち、授業で学習した内容との関連を見出す。
- ・ファイルに綴じた振り返りを確認する。
- ・ワークで学習した範囲を復習する。
- ・単元のまとめテストにしっかりと取り組む。
- ・単元テストも定期テストの範囲となるので、テスト前に復習しておく。